



自衛隊栃木地方協力本部

足利市の皆様へ自衛隊の魅力を！ ～ショッピングセンターで広報展を実施～

自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 櫻井一陸尉）は7月20日（土）、コムファーストショッピングセンターにて広報展を実施した。

当日は、梅雨明け後らしい非常に良い天候となり、暑さを感じられる気候となった。屋外駐車場で中央即応連隊（宇都宮）の支援を受け、96式装輪装甲車、軽装甲機動車及び偵察用オートバイ2台を展示し、屋内では災害派遣パネルの展示や制服試着及び自衛官募集等の説明を実施した。

特に96式装輪装甲車に興味を示す来場者が多く、「格好いいですね、車内に冷房はあるのですか？」といった質問の声や、「初めて本物を見ました！」と好評で、賑わいをみせていた。また、制服試着をしている子供達から「将来は自衛官になって災害派遣等で活躍したいです」と嬉しい声を聞くことができた。

足利地域事務所は「今後も、積極的に地域・関係機関と密接に連携を図り、市民の皆様楽しんでもらうことで自衛隊の魅力を発信し、引き続き募集業務に努めていく」としている。



店内に設置された災害派遣パネル展示



広報展の様子



募集説明の様子



来場者からの質問に回答する広報官



軽装甲機動車で記念撮影

大田原市、地域を挙げて募集協力 ～大田原地域事務所広報記～



大田原市営バスに掲示されたポスター
(左：大田原市家族会事務局 村山氏)

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、7月高校生の募集解禁に伴い、市街地広報や1/2トトラックによる巡回広報などPR活動に走り回っている。活動は大田原地域事務所だけでなく、地域一丸となって行われ、防衛協会大田原支部事務局長（花塚氏）は、大田原市内に所在するアドトップという看板事務所を運営しており、社内の一角に募集のチラシやパンフレットを掲載し、来客者にPRを実施している。

大田原市家族会事務局（会長 柴田氏）は、7月から市内を走る市営バスに一般曹候補生のポスターを掲載。地元の高校生や大学生が利用するバスで貴重なPRとなっている。

即応予備自衛官の梅沢氏は、大田原市野崎駅近くの飲食店「お多福」の店主であり、自衛官募集ポスターの掲示や募集ティッシュをカウンターへ設置及び市街地広報時駐車場を貸して頂けるなど、多くの協力を頂いている。大田原所員は「地元地域のご協力・ご理解があり、自衛隊を広くPR出来ている。

これは当たり前のことではなく、皆様のご理解・ご協力に大変感謝しています」と、各協力者へ感謝の意を述べている。

大田原地域事務所は、「今後も、各協力団体との協力関係・連携をより深め、地域一丸となって未来の人材確保に努めていきたい」としている。



防衛協会アドトップ花塚氏



「お多福」店長梅沢氏